

平成 30 年 日本医学放射線学会総会

(代議員会) 議事録

日 時： 平成 30 年 4 月 12 日 (木)

14:00~16:30

場 所： パシフィコ横浜

会議センター301

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1

議 長： 理事長 本田 浩

議 案

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告および庶務報告について

第 2 号議案 平成 29 年度会計書類承認について

第 3 号議案 平成 30 年度事業計画及び収支予算書の報告について

第 4 号議案 役員選任について

第 5 号議案 次々々期 (第 80 回) 会長選任について

報告事項 平成 30 年名誉会員について

代議員 250 名中委任状を含めた 205 名で本会は成立することが確認された。第 20 条の規定により本田理事長が議長となり、議事録記名人に安陪 等思君と楫 靖君が指名された。会議に先立ち 21 名の物故者に対して黙祷が捧げられ、今井会長の挨拶後、議事の進行に入った。

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告および庶務報告について

金澤庶務理事が平成 29 年度事業報告及び庶務報告について説明を行った。

A. 事業報告

1. 学術講演会の開催
2. 第 76 回総会を会長角谷眞澄主宰のもと

に平成 29 年 4 月 13 日~16 日の 4 日間、パシフィコ横浜 (横浜市) において開催。第 53 回秋季臨床大会を大会長望月輝一主宰のもとに平成 29 年 9 月 8 日~10 日の 3 日間、ひめぎんホールにおいて開催。

3. 医学放射線に関する学術図書等の刊行
日本医学放射線学会雑誌 *Japanese Journal of Radiology* Vol.35 No.1 より逐次刊行した。
4. 第 28 回放射線科認定医認定試験を施行 (平成 29 年 8 月 18 日) した。
第 26 回放射線診断専門医認定試験を施行 (平成 29 年 8 月 18 日 19 日) した。
第 26 回放射線治療専門医認定試験を施行 (平成 29 年 8 月 18 日 19 日) した。
第 6 回放射線科専門医認定試験を施行 (平成 29 年 8 月 18 日) した。
5. 関連学術集会
地方会 (各地方毎に年 2 回~4 回)、第 46 回断層映像研究会、第 31 回胸部放射線研究会、第 30 回頭頸部放射線研究会、第 31 回日本腹部放射線学会、第 29 回骨軟部放射線研究会、第 27 回救急放射線研究会、第 30 回電子情報研究会、第 85、86 回日本心臓血管放射線研究会、第 19 回医用画像認知研究会、第 37 回神経放射線ワークショップ、第 54 回アイソトープ・放射線研究発表会等を開催あるいは共催した。

B. 庶務報告

1. 平成 29 年定期総会 (代議員会) 開催月日および場所
第 76 回総会 (代議員会) は平成 29 年 4 月 13 日、パシフィコ横浜会議センター 301 号室で行った。

2. 理事会、監事会、委員会開催
 理事会は平成 29 年 3 月 24 日、4 月 13 日、5 月 11 日、6 月 22 日、7 月 20 日、8 月 19 日、9 月 8 日、10 月 12 日、11 月 9 日、12 月 21 日、平成 30 年 1 月 18 日、2 月 15 日、監事会は平成 30 年 3 月 22 日、計理事会 12 回、監事会 1 回を行った。
 専門医制度委員会 3 回、教育委員会 2 回、編集委員会 2 回、保険委員会 2 回、放射線安全管理（放射線防護）委員会 2 回、電子情報委員会 2 回、広報委員会 1 回、倫理委員会 2 回、用語委員会 2 回、診療ガイドライン委員会 1 回、を行なった。
3. 現在会員数（平成 29 年 2 月末日現在）
- | | |
|--------------|--------|
| 平成 28 年度末会員 | 9265 名 |
| 平成 29 年度末会員数 | 9511 名 |
| （新入会員数含む） | |
| 平成 29 年度新入会員 | 352 名 |
| 平成 29 年度退会者 | 85 名 |
| 物故会員 | 21 名 |
| 平成 29 年度団体会員 | 69 社 |
| （購読会員含む） | |
4. 第 30 回優秀論文賞授賞者の選定を行った。
5. 板井研究奨励賞、日本医学放射線学会 Bayer 研究助成、栗林奨励賞の選定を行った
6. 関連学術団体との連絡協調
 日本医学会、日本医学会連合、内保連、外保連、日本医師会疑義解釈委員会、日本専門医機構、放射線治療品質管理機構に委員を派遣すると共に、医学発展のための各種問題につき相互に連絡をとった。

第 2 号議案 平成 29 年度会計書類承認について

A. 平成 29 年度会計書類（貸借対照表、正

味財産増減計算書、財産目録）の承認について（別表 1）

今井会計担当理事より、公益社団法人日本医学放射線学会定款第 45 条第 2 項により、計算書類のうち「貸借対照表」「正味財産増減計算書」「財産目録」について、代議員会のご承認を受けなければならない旨の説明があり、「貸借対照表」「正味財産増減計算書」「財産目録」について説明がなされた。続いてこれらの平成 29 年度（平成 29 年 3 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日まで）の事業内容について監査を行った件について、江原監事より、事業内容、会計等問題なく行われている旨の監査報告がなされた。

議長本田理事長は平成 29 年度（平成 29 年 3 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日まで）の「貸借対照表」「正味財産増減計算書」「財産目録」の承認について議場に諮ったところ、一同異議なくこれを承認した。

B. 収支計算書について（別表 2）

今井会計担当理事より、収支計算書については、公益社団法人化に伴い作成が義務付けられている会計書類からは除外されているが、以前からの会計報告との連続性に鑑み、平成 29 年度についても収支計算書を作成することの説明がなされた。

第 3 号議案 平成 30 年度事業計画及び収支予算書の報告について

議長本田理事長より、当法人は平成 24 年 3 月 1 日より公益社団法人となり、事業計画および予算について、公益社団法人日本医学放射線学会定款第 43 条により理事会の承認を受けたのち、内閣府に事業年度開始の日の前日までに報告しなければならないこととなっているため、平成 30 年度の事業計画および収支予算については、平成 30 年 1 月 28 日

開催の理事会で承認され、平成 30 年 2 月 22 日に内閣府に提出している旨の報告がなされた。続いて金澤庶務担当理事より、平成 30 年事業計画について説明がなされた。

A. 事業計画

1. 学術講演会の開催

第 77 回総会を会長今井 裕主宰のもとに平成 30 年 4 月 12 日～15 日の 4 日間、パシフィコ横浜（横浜市）において開催。
第 54 回秋季臨床大会を大会長村山貞之主宰のもとに平成 30 年 10 月 5 日～7 日の 3 日間、福岡国際会議場において開催。

2. 医学放射線に関する学術図書等の刊行

名称	Japanese Journal of Radiology (Vol. 36)
型	A4
頁数	約 1200 頁 / 年
刊行回数	毎月 25 日発行 (年 12 回)
部数	約 9,200

3. 第 29 回放射線科認定医認定試験を施行 (平成 30 年 8 月 17 日)

第 27 回放射線診断専門医認定試験を施行 (平成 30 年 8 月 17 日 18 日)

第 27 回放射線治療専門医認定試験を施行 (平成 30 年 8 月 17 日 18 日)

第 7 回放射線科専門医認定試験を施行 (平成 30 年 8 月 17 日)

4. 優秀論文賞受賞者の選定、板井研究奨励賞受賞者の選定、栗林研究奨励賞受賞者の選定、日本医学放射線学会 Bayer 研究助成金の選定、日本医学放射線学会研究継続奨励賞の選定を行う

5. 関連学術集会

地方会（各地方毎に年 2 回～4 回）、第 47 回断層映像研究会、第 32 回胸部放射線研究会、第 31 回頭頸部放射線研究会、第 32 回腹部放射線研究会、第 30 回骨軟部放射線研究会、第 28 回救

急放射線研究会、第 31 回電子情報研究会、第 87、88 回日本心臓血管放射線研究会、第 20 回医用画像認知研究会、第 38 回神経放射線ワークショップ、第 55 回アイソトープ・放射線研究発表会等を開催あるいは共催する。

6. その他

B. 収支予算書について（別表 2）

今井会計担当理事より平成 30 年度の収支予算書について説明がなされた。

第 4 号議案 役員改選について

議長本田理事長より、平成 28 年・29 年度理事及び平成 28 年・29 年度監事の全員が、定款第 28 条の規定により、本定時社員総会の終結の時をもって任期満了退任するので、平成 30 年・31 年度理事として、青木茂樹 君、栗井和夫 君（新任）、今井 裕 君、大友 邦 君、金澤 右 君、蒲田敏文 君（新任）、興梶 征典 君、茂松直之 君、高瀬 圭 君（新任）、立石宇貴秀 君（新任）、富山憲幸 君、永田 靖 君（新任）、根本建二 君、本田 浩 君、村上卓道 君、村山貞之 君、平成 30 年・31 年度監事として長縄慎二 君（新任）、吉川公彦 君（新任）を選任したい旨を議場に諮ったところ、一同異議なくこれを承認した。なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

第 5 号議案 次々々期（第 80 回）総会会長選任について

本田理事長より、第 80 回総会会長として、富山憲幸 君（大阪大学）1 名の立候補があり、会長として推薦する旨の報告があり、一同異議なく承認した。また、平成 31 年度の秋季臨床大会は中部地方会から推薦された藤田保健衛生大学の外山 宏君に大会長をお

願いする旨報告があり、一同異議なく承認した。

報告事項

本理事長より平成 30 年名誉会員について、国内：片田和宏君、甲田英一君、早瀬尚文君、松井 修君、山田章吾君

海外：Dr.Herbert Y. Kressel (Beth Israel Deaconess Medical Center, USA)、Dr.Seung Hyup Kim(Seoul National University Hospital, Korea)、Dr.Satoshi Minoshima(University of Utah, USA)

を推薦したい旨の報告があり、一同異議なく承認し、国内の名誉会員の先生からご挨拶があった。なお Honorary Member Awarding Ceremony は 4 月 13 日 13:50～メインホールで行う旨報告がなされた。

平成 29 年度各賞受賞者について報告がなされた。

・優秀論文賞授与

坂本 亮 君（神戸市立医療センター）、福田 健志 君（東京慈恵会医科大学）、横田 元 君（千葉大学）

・板井研究奨励賞授与

八坂耕一郎 君（東京大学）、樋本 祐紀 君（京都大学）

・研究助成授与

宇藤 恵 君（京都大学）、菊池 穂香 君（北海道大学）、富澤 信夫 君（新東京病院）、八坂 耕一郎 君（東京大学）、山田 謙太郎 君（防衛医科大学校）

・栗林賞授与

城戸 倫之 君（愛媛大学）、生駒 顕 君（和歌山県立医科大学）

・ Best Reviewer Award

渡邊 嘉之 君（大阪大学）

・ Most Cited Paper Award

神田 知紀 君（神戸大学）